



<大豆の豆叩き 3年生>

3年生は初めての農業科で、大豆を育てました。6月に大豆の種まきをしました。1粒1粒を大切に扱い、願いをこめてまきました。その後、草むしりの世話を経て、害虫に悩まされながらも大豆は育ち、11月には無事に収穫することができました。12月には、昔ながらの「豆叩き」に挑戦しました。枝についたままの大豆を地面にたたき付けると、さやの中から大豆がバラバラと飛び出すのがおもしろくて、張り切って取り組む姿がみられ、貴重な体験ができました。



<カボチャの蒸しパン作り 4年生>

4年生は、苗と種からカボチャ作りに挑戦しました。苗は茎や葉に細かい毛が生えていて、「ちくちくする～」と植えるのにも一苦労の様子でした。植えた後は、根付くまで毎日欠かさず水やりの世話を行いました。苦労の甲斐あって、カボチャのつるはどんどん伸びて1mを超え、大小たくさんの実がなりました。夏休み明けに収穫し、11月に蒸しパンに入れていただきました。かぼちゃがとても甘くて、かぼちゃが苦手な人も「おいしい！」と絶賛の味でした。



<里芋の苗植え・ニンジンの種まき 5年生>

5年生は、5月に里芋の苗植えとニンジンの種まきを行いました。暑い中、水やりの世話や草むしりを一生懸命行ったため、順調に育っていきました。11月には、たくさんの里芋が収穫できたので、「スイーツが作りたい！」という児童がレシピを提供し、「里芋のきな粉ボール」を作りました。食べてみると、もちもちした食感が楽しめるおいしいスイーツができあがり、収穫の喜びを実感できました。

<花の種まき 6年生>

稲作が中止になり、6年生は、花を育てました。かすみ草、千日紅、デルフェニウムなどの種まきをして、発芽した苗をプランターに植え替え、丹精込めて育てた花を、ドライフラワーにしました。ドライフラワーは、形や色を損なわないように上手に作る事ができました。それをハーバリウムオイルと一緒に瓶に詰めて、ハーバリウムを作りました。まるで雑貨屋に売っているようにセンスよく仕上がり、感謝の会で先生方へプレゼントし、喜んでいただきました。

